

令和2年度第2回一宮市子ども読書活動推進懇話会・
第1回一宮市子ども読書活動推進会議合同会議 会議録(要旨)

- 1 開催日時 令和2年10月23日(金) 午前10時～11時10分
- 2 開催場所 中央図書館 6階 多目的室1
- 3 出席状況 懇話会委員9名(欠席1名)、推進会議委員5名(教育委員会関係部局の委員に出席を限定)、事務局7名
- 4 議題 (1) 一宮市子ども読書活動推進計画の成果について
(2) その他
- 5 開会 (事務局が開会を宣言)
「子ども読書のまち宣言」唱和
教育長挨拶
懇話会会長挨拶
- 6 会議 (要旨)
懇話会会長が議長となり議事進行
(事務局) 第1回懇話会は書面会議。その際の事前送付資料について各委員より寄せられた質問事項を紹介及び回答。(児童文化教室について、図書館ウェブサイトのキッズページについて、市広報の「本を読もうよコーナー」について等)
(会長) 図書館ウェブサイトアクセスしてもらい蔵書検索や操作研修をし、子どもたちのIT学習に利用してもらってはどうか。
(委員) 授業の中でインターネットに接続し、自分の調べたい事を調べてみるというところまでは何とか実施できていますが、図書館ウェブサイトへアクセスするところまではできていません。
(会長) 学校で図書館ウェブサイトへ接続してもらい、また自宅へ帰って家のパソコンで接続し、その様子を見た親もまた接続する、などという広がりがあれば、素晴らしいと思い提言させていただきました。それから児童文化教室のパソコン教室ですが、この教室でも図書館ウェブサイトへ接続し、その中で改良され充実したキッズページに接続していただくようお願いします。
(委員) 素敵な提案だと思います。それからブックスタートですが4ヶ月児関連のみの資料配布との事ですが、現在の実施状況はどんな様子ですか。
(事務局) 中保健センターでは従来の場所から保健指導室での実施となっています。短時間で終わるようにするため、申込書を記入してもらったら、絵本と資料配布にとどめています。
(委員) ブックスタートでの読書通帳の配布中止ですが、これまで実施してきた経緯を踏まえ、何か再考していただけたらと思います。
(事務局) 少し説明が足りなく申し訳ありません。実は図書館ウェブサイトの中に、読書通帳の簡易版を作る事ができるようになっております。この部分のPRをさせていただき、これまでの読書通帳の代替という形になりますが、これにて対応していきたいと思います。
(委員) 今後のボランティア活動の見通しはいかがでしょうか。
(事務局) 市内においてのコロナ感染者の状況が落ち着いてきておりますが、現在ボランティアの方々のおはなし会は全面的に中止させていただいております。そ

こで中央図書館だけですが、今月よりスタッフによる催し物を試験的に進めさせていただいています。今後の状況を見ながらですが、制限を少しずつ緩和させていただき、活動の再開を進めていきたいと思っています。

(委員) このような状況ですので、子どもたちが推奨本を月に1冊持ち帰り、それについて皆で話し合うというような授業はどうでしょうか。

(委員) 本当でしたら、学校図書館の方から『こんな本を読んでみたら』という便りを夏休み前と冬休み前に作成し、おすすめ本を紹介していますが、今年はできていません。しかしながら何とか冬休みに向けて今活動が始まりました。どこの学校も大なり小なりの動きですが、子どもたちの本を読むという気持ちは、少しずつ戻りつつあるのではないかと思います。

(会長) 図書館から学校へのおすすめ本の紹介は、広報以外で何かありますか。

(事務局) 『図書館だより』の子ども版を送付しています。学校以外として保育園、児童館、各所へ送っています。

(委員) 私はおはなし会をやっていますが、普段ならこんな本を読みましたというチラシを毎月出していましたが、今は番外編として、遊びや詩のコーナー、楽しまれている本の紹介を掲載し出しています。子ども文化広場図書館でチラシと本を対面で並べ出していましたが、本はすぐに借りられ、チラシも半分程なくなっていました。何かのきっかけで図書館がおすすめ本を出していただくといいかなと思いますが、いかがでしょうか。

(委員) 学校では学校図書館司書が配置されていますが、それぞれの方は時期、学年に合わせ、おすすめ本をカウンターや見やすい所に配置しています。この取り組みは本当に有効で、学校訪問の際に子どもたちが本を借りていく状況をよく見かけています。

(委員) 学校での取り組みはよくわかりました。そうすると就学前の子どもたちへの取り組みが必要ではないかと思います。

(会長) このあたりは、図書館と学校が連携し進めていくということですね。

(委員) 何かきっかけがあるというのはすごく大事なことだと思います。私は放課後のキッズを1時間担当していますが、これまでゲームやパズルで活発な子が、最近はできないため一生懸命本を読んでいます。その姿を見かけると、ほんとコロナのおかげと思ってしまうくらいです。これまでの活動ができないことで、本に向ききっかけとなったわけですが、すごく嬉しく思いました。

(会長) そうですね。コロナ禍を利用してということですね。

(委員) 4カ月児検診でのブックスタートで渡される読書通帳ですが、コロナ前はボランティアさんから意義ある使い方のお話があったのですが、現在はただ渡されるのみで資料をもらうだけとなり、家に帰ってから見ても、ごめんなさい全然頭に入りませんという状況になってしまいますので、一旦ストップというのは妥当と考えます。代用としてのお話もありましたが、例えばツイッターにつながるようなQRコードを載せるとか、今のネット広告みたいに途中までの情報を載せ、続きはこちらから、と市の子育て支援アプリや図書館のツイッターへ誘導してみてもいいかなと思います。スマホはとても便利で、隙間時間にこれ調べたいという時は片手ででき、すごく楽なんです。全く関係のないサイトを見るより、図書館のサイトを覗き、手が空いたらこんな本を読

んであげようかな、みたいな感じです。ところで子育てアプリの中に、読んだ本を記録できるような仕組みはありますか。

(事務局) 図書館ウェブサイトの機能の中で『マイ本棚』というものがあまして、そこで自分が借りた本の履歴を残せます。但し事前にサービス利用の同意手続きが必要となります。

(委員) それが子育てアプリとリンクしている、あるいはアプリの中に機能として入ってくると良いと思います。

(事務局) 先ほどの読書通帳に代わるものについては、移行させていただきたいと思います。それから配布物については見直しを行い、必要なもののみをお渡ししていきたいと思います。

(委員) 読書通帳ですが、手書きでできるものが欲しい方もいらっしゃると思いますので、デジタル化を進めつつもアナログ部分も残していき、これまでのものを継続して活用していただけたら、と思います。それから図書館を頻繁に利用する方は繰り返し利用されますが、利用されない方は全く利用されません。ゼロの方に1になってもらうような活動をしていってほしいと思います。またツイッターが開始されていますが、お知らせだけでなく、個人を全面に出したようなつぶやきがあってもいいかなと思います。個人のつぶやきは、公のものからの発信よりすごく響き、届きやすい気がしますし、フォロワーも増えると思います。

(会長) 教育長のおすすめの本だよ、とつぶやいていただくと、デジタル化も一気に加速するかもしれません。

(委員) そうですね。市長さんに今家族とこんな本を読んでいます、とかつぶやいていただくと良いですね。

(委員) 図書館ウェブサイトですが、的確な情報を的確な時に、読みやすい形で皆さんに周知していただけるとありがたいと思います。また今年の3月以降ボランティアによるおはなし会はできていないのですが、中央図書館でスタッフによるものが10月4日に15分間のみ再開されました。感染防止の点からやらないという事も大事ですが、この状況の中で子どもたちと本をつなぐ機会をどう確保していくか、個々のボランティアグループが何か良い方法を皆で考え、子どもたちにとって親しみやすい図書館に繋がるような活動をしていきたいと思っています。

(委員) よむりんサポーターズの代表を務めさせていただいておりますが、図書館事務局側と何度もご相談をさせていただき、再開に向けての検討を進めてさせていただいております。10月に、まずはスタッフさんからという形で行っていただいておりますので、その後われわれにもお声がかかるのではないかと楽しみに待っております。

(事務局) よむりんの方から情報をいただきながら、また他市の情報をウェブサイトで探りながら収集していますが、図書館の構造、間取り等も違いますので、同じ事はいできない、というところはお理解いただきたいと思います。他の会合でもお伝えしておりますが、一宮が真っ先にやろうとは考えていません。他の図書館のやり方を参考にしつつ、研究を重ねていきたいと思っています。子どもたちにとっても、ボランティアの方にとっても安全にできる場所を探

りながら実施していきたいと考えています。

(会長) コロナ禍におけるおはなし会の運用については、何が正解かというのは、結果論でしかわからないものです。これについては事務局に一任させていただき、それに従う形でボランティアさんに活動していただきたいと思います。ご意見も出尽くしたようですので、議題1は了とさせていただきます。次に議題2について事務局をお願いします。

(事務局) 令和2年度の懇話会は今回で終了となります。皆様の任期につきましては、来年5月31日で任期満了となり、6月以降につきましては、新たに任命された方をお願いする形となりますので、引き続き委員をお願いすることになりましたら、どうぞよろしく願いいたします。令和3年度の第1回の開催につきましては、詳細な日時、場所が決まりましたら、お願いする委員さんにご連絡をさせていただきます。以上でございます。

(会長) ありがとうございます。私どもから一言申し上げます。皆様に助けられ、ここまで何とかやってこられましたことを、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。ありがとうございます。これをもちまして本日の会議を閉じさせていただきます。

(教育長) 長時間にわたりご審議いただきありがとうございます。コロナ関係のお話が随分話題となりましたが、ウィズコロナということで、どう向き合い、どう対応していくのか、知恵を出して、いろいろ工夫をしていきながら、でも目指すところははずさないように、ぶらさないように努力していかなければ、と思っています。先ほど今の時代、スマホで何でもというお話がありましたが、正にそうだと私も思います。デジタルが全てということではなく、こうやってお集まりいただき、直にお顔を見ながらお話をさせていただく、ご協議をいただくということも大事なことで、リアルの部分とデジタルの方が有効な部分と両方うまく使っていくという事を忘れないように、これが大事な事だと思っています。少し長くなりましたが、本当にお世話になりました。ありがとうございます。